

令和 7 年度第 1 回
湘南東部地区保健医療福祉推進会議

令和 7 年 9 月 1 日（月）
ウェブ開催

開 会

(事務局)

それでは定刻となりましたので、ただいまから令和7年度第1回湘南東部地区保健医療福祉推進会議を開催いたします。私、座長による議事進行までの間、進行を務めます、神奈川県医療企画課の佐藤と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、会議の開催方法等について確認させていただきます。本日はウェブ会議による開催です。ウェブ会議進行の注意事項につきましては、会議前にも事務局からアナウンスをさせていただきました。事前に会議資料とともに送付いたしました「ウェブ会議の運営のためのお願い」と題した資料も併せてご確認をお願いいたします。

後ほど議事録は公開させていただきますので、本会議は録音させていただいております。ご容赦いただきますよう、お願いいたします。

さて、本会議ですが、委員改選後、初めての会議となります。改選後の委員につきましては、お手元の委員名簿のとおりですが、新たに委員となりました方がいらっしゃいますので、氏名のみのご紹介となり、恐縮ではございますが、ご紹介をさせていただきます。

神奈川県医師会理事の石井委員です。本日欠席につき、小松理事が代理として出席をしております。茅ヶ崎市保健所長の久保委員です。湘南病院協会会長の木原委員です。神奈川県看護協会湘南支部担当理事の駒野委員です。藤沢市福祉部長の古郡委員です。

次に、会議の公開について確認させていただきます。本日の会議につきましては、原則として公開とし、開催予定を周知いたしました。傍聴者については事前受付とさせていただき、本日ウェブ視聴が3名いらっしゃいます。公開の議題につきましては、議事録で発言者の氏名を記載した上で公開させていただきます。

本日の資料は、事前にメールにて送付させていただきました。お手元に届いておりますでしょうか。本日、お手元に届いていない委員がいらっしゃるようでしたら、大変申し訳ございません、本日は資料を画面で投影いたしますので、そちらをご確認いただきたいと思います。なお、資料を改めて送付させていただきます。

次に、会長を選出させていただきたいと思います。湘南東部地区保健医療福祉推進会議設置要綱第6条第2項により、「会長は、委員の互選により定める」と規定されております。事務局といたしましては、改選前に会長を務めていただきました藤沢市医師会会長の石原委員に引き続き会長をお願いしたく、推薦させていただきたいと思いますが、委員の

皆様、いかがでございましょうか。

(異議なし)

(事務局)

特に異議はないかと思いますので、石原委員を会長として選出させていただきます。

それでは、会長に就任されました石原委員から一言ご挨拶をいただきたいと思いたすので、よろしくお願いいたします。

(石原会長)

皆さん、こんばんは。ただいまご紹介にあずかりました藤沢市医師会の会長を務めています石原と申します。前期に引き続き会長という職を拝命させていただきまして、議事進行に努めさせていただきたいと思いたす。

この会議は、本当に湘南東部地区における病床整備等で非常に重要な会議だと思っております。国の指針とかいろいろ出てきますけれども、この地域に即した医療環境の構築というものを目指すために、現場の方々からのご意見をちょうだいできればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(事務局)

ありがとうございました。それでは、以降の議事の進行は石原会長にお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

(石原会長)

今、ご紹介いただきました石原です。議事進行を務めさせていただきます。議事に先立ち、副会長を選出させていただきたいと思いたす。湘南東部地区保健医療福祉推進会議設置要綱第6条第2項により、副会長も委員の互選により定めることになっています。特にご意見がないようでしたら、私のほうから、茅ヶ崎医師会会長の高山委員を副会長に推薦したいと思いたすが、いかがでしょうか。よろしいでしょうか。

(異議なし)

(石原会長)

それでは、ご異議がなかったということで、高山委員を副会長に選出させていただきます。高山先生、よろしくお願いいたします。

以降は議題に沿って議事を進めさせていただきたいと思いたす。早速ですが、本日の議事について皆さんにお知らせがあります。湘南東部地区保健医療福祉推進会議設置要綱第7条第2項において、会長は、必要があると認めたときは、関係者の出席を求めることが

できると定められています。そこで、本日の報告の（１）データ分析結果から見えてくる地域の状況・特徴等についての資料は、横浜市立大学講師でいらっしゃいます清水様にご出席いただき、ご説明いただくので、委員の皆さん、ご承知おきいただきたいと思います。

報 告

（１）データ分析結果から見えてくる地域の状況・特徴等について

（石原会長）

それでは、これより議事に入りたいと思います。本日ご出席いただいている清水先生のお時間のご都合がありますので、初めに現在の湘南東部地区の状況・特徴について、データ分析から見えてきた結果をご報告いただきたいと思います。議題の順番が前後しますが、まずは議事ではなく報告の（１）データ分析結果から見えてくる地域の状況・特徴等についての資料について、説明をお願いしたいと思います。そちらの資料をご覧くださいと思います。清水先生、よろしくお願いいたします。

（清水講師）

（説明省略）

（石原会長）

清水先生、ありがとうございました。貴重な資料を提示いただきまして、ありがとうございます。今ご説明いただいたこのデータに関して、ご質問、ご意見等があればお伺いしたいと思いますけれども、いかがでしょうか。

本当に、この会議にとっては非常に有用なデータのご提示だと思います。なかなか細かいところもあって、まだ皆さんもじっくり見ているのかどうか分からないのだけれども、またじっくり見させていただいて、この会議に反映させていただければと思います。なかなかこういうデータ処理をしていただくことはないと思いますので、清水先生、貴重なデータのご提示、本当にありがとうございました。今日はどうもありがとうございます。

（清水講師）

ありがとうございました。

（石原会長）

それでは、ご質問、ご意見がなければ、次の議題に移らせていただきたいと思います。

議 事

(1)「2025プラン」の変更

(石原会長)

議事の(1)「2025プラン」の変更について、事務局から説明をお願いしたいと思います。
よろしくお願いします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。ただいまの御説明に関しまして、ご質問、ご意見等はございますでしょうか。篠原先生、よろしくお願いいたします。

(篠原委員)

神奈川県病院協会の篠原です。私は、今説明いただいたクローバーホスピタルに在中しているのですが、この備考欄の2行目、地域包括医療病棟となっているのですが、最初は地域包括ケア病棟で、そこから条件が整い次第、医療病棟ということなので、これは多分ケア病棟のことだと思いますが、その辺はいかがでしょうか。

(石原会長)

どうですか。

(事務局)

篠原先生、ありがとうございます。こちらの備考は、今篠原先生がおっしゃってくださいましたように、地域包括ケア病棟で今のところ全て運用されていて、時期は未定ですが、これから要件を満たし次第、地域包括医療病棟にされるご予定と、そういった旨の記載をさせていただいているつもりでございます。

(篠原委員)

だから2行目のこれは、まだそこまで行っていないので、これは3床が地域包括ケア病棟になるのではないのでしょうか。

(事務局)

現在は地域包括ケア病棟で運用されているといった記載になっています。

(篠原委員)

これでよろしいわけですか。

(事務局)

地域包括ケア病棟で今は運用されていて、いずれは地域包括医療病棟を目指しているというご予定とのことでしたので、その旨を下に書かせていただいております。備考欄下の米印以降はこれからといった意味になっています。

(篠原委員)

分かりました。ありがとうございます。

(石原会長)

そのほかにはどうでしょうか。茅ヶ崎市保健所の大久保委員、よろしくお願いいたしますします。

(大久保委員)

茅ヶ崎市保健所長の大久保です。初めての参加になりますが、よろしくお願いいたしますします。初めてなので、いろいろ誤解もあるかもしれませんが、茅ヶ崎徳州会の2025年の計画では、急性期を12床減らして高度を20床に増やしていますけれども、左下の分類でいうと、7急性期から高度急性期への移行が含まれているので、分類としてAのままでよろしいかというのをちょっとお尋ねしたいと思います。

(事務局)

ご質問ありがとうございます。今、大久保委員からご質問のございました高度急性期の増えている点ですが、こちらにつきましては、昨年度に変更については、既に協議をいただいていたものでございます。補足が足りずに恐縮ではございますが、こちらの急性期から高度急性期への転換につきましては、令和6年度に協議済みとなっていましたので、今回の変更点では取り上げていないといった形になっています。

(大久保委員)

ありがとうございます。これだけ見ると、急性期を増やすということは、分類でいうとBという分類に当てはまるということはないということなのですか。

(石原委員)

対象年度がちょっと違っているみたいですね。昨年度のプランで承認済みという形になっているということで、今年度、2025年度のプランの中には、その変更は含まれていないということだと思います。

(大久保委員)

そうですか。ありがとうございました。

(石原委員)

ほかにはどうでしょうか。なければ、次の議題に移りたいと思います。

(2) 新たな地域医療構想の策定に向けて（現行の地域医療構想の振り返り）

(石原会長)

議事の（2）新たな地域医療構想の策定に向けて（現行の地域医療構想の振り返り）と
いうことで、事務局からご説明をよろしく願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。今事務局から委員の皆さんに説明がありましたけれども、委員の皆さん方にお伺いしたいのは、スライド25の現行の地域医療構想の評価のまとめということと、スライド26の新たな地域医療構想の策定に向けた課題、それと全体を通してこれまでの取組に対するご意見等をいただけたらと思っていますけれども、委員の方々からご意見をいただければなと思います。いかがでしょうか。篠原委員、どうぞ。

(篠原委員)

丁寧な説明、ありがとうございます。病院協会の篠原と申します。まとめの25のところの白丸の3番です。不足する回復期、これは一括りに回復期とされていますが、回復期リハビリ病棟と地域包括ケア病棟と、実際この辺のところは一括りにしていいのでしょうか。やはりここが一番ポイントかなと思います。それに、今後の一番多いのが、高度急性期・急性期の中の急性期が多いと思いますけれども、その部分をいわゆる亜急性という形で位置づけるという考え方も出ているようですけれども、その辺のこともまとめてちょっとご意見を伺いたいと思います。

(石原会長)

事務局、いかがでしょうか。

(事務局)

県医療企画課長の渡邊です。篠原先生、ありがとうございます。まず、回復期のお話に

つきましては、以前にもこちらのご意見をいただいたかと思うのですが、今データ分析等もいろいろ事業を行っている中で、回復期の分け方も考えていかなければいけないと思っておりますので、またご意見いただきたいと思います。

あと、今回新たな地域医療構想につきましては、医療機関機能の中で、特に高齢者救急、それから地域に根差した救急についても着目されていますので、国のガイドライン等も今作成されているところですが、また今後、こうしたものを踏まえて、特に医療機関機能についても、これからまたこちらの会議等を通じて議論をさせていただければと思っております。ありがとうございます。

(石原会長)

いかがですか。

(篠原委員)

大丈夫です。オーケーです。ありがとうございます。

(石原委員)

ほかにはどうでしょう。ご意見等はございますか。茅ヶ崎市保健所の大久保さん、どうぞ。

(大久保委員)

茅ヶ崎市保健所の大久保です。26の課題のイメージの1番目、医療機関の役割分担等のさらなる推進が必要ではないか、これはまさしくそうなのですが、医療と介護、福祉施設との連携的なことも課題としてあるのかなと思いましたので、意見を申し上げます。

(石原会長)

ありがとうございます。事務局、どうですか。

(事務局)

ご意見ありがとうございます。こちらのほうの医療機関の役割分担というところは、先ほども申し上げましたが、医療機関の機能について、高齢者救急・地域急性期、在宅医療連携、それから急性期拠点など、これまでの病床機能だけではなく、議論していくような形になるかと思います。それから、外来、在宅、介護も含めて、今後、新たな地域医療構想については、医療、福祉も含めて考えていくというような考え方ですので、今現在、こちらの湘南東部の会議のほうは福祉の部局も入っていただいていますけれども、それぞれの地域でも違っているので、そういったところも含めて、メンバーも考えながら、新たな地域医療構想の策定を進めていきたいと思っております。以上でございます。

(石原会長)

いかがですか。大丈夫ですか。

(大久保委員)

ありがとうございます。ただ、文言として、医療機関と介護施設とのさらなる連携みたいなことがあってもいいかなと思ったので意見を申し上げましたが、ありがとうございます。

(石原委員)

ありがとうございます。そのほかにはどうでしょうか。木原委員、どうぞ。

(木原委員)

湘南病院協会の木原です。この26のスライドの外来や在宅や介護、精神医療を協議するための会議体の在り方について検討が必要ではないかということなのですが、やはり認知症に関しては、疾患センターなどが中心になっていろいろネットワークを構築しようと思われていると思うのですが、精神科疾患ということもこの地域医療構想の精神科版には入っているとなると、やはり精神科で受け入れる病院に関しては、いつも非常に苦勞する中でお願いをしていたりしますので、そういったことに関しても、何かいい結果につながればいいなと思いました。

(石原会長)

事務局、どうですか。

(事務局)

ありがとうございます。新たな地域医療構想については、今、医療法の改正も行われていて、精神医療の部分について、やはり十分な議論も必要だということも言われていますので、今国のほうでも議論を進める中で、慎重に進める部分もあるかと思います。ただ最終的には精神医療も含めたもので地域医療構想を策定していこうと、基本的にはそのような方向性でございます。ご意見をいただきながら検討を進めていきたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(木原委員)

ありがとうございます。

(石原会長)

ほかにはどうでしょうか。大丈夫ですか。小松先生、どうぞ。

(小松委員)

行政の方に質問というか、今ちょっと精神の話題が出ましたけれども、恐らく市の単位で医療と介護の連携の会議体というのはあると思うのですけれども、市の単位で精神医療を協議する会というのはございますでしょうか。今、木原先生もおっしゃいましたけれども、例えば地域医療構想で精神を俎上にのせているのは、認知症の高齢者の入院対応という論点で言っているのか、それとも若年も含めた精神科疾患の地域での対応を言っているのか、そのあたりが、確かに国もあまり話題にしていないんですね。ですから、高齢者の認知症、それから身体合併症等の受入れということで論じるのであれば、ある程度我々も対応可能なのですけれども、ピュアな精神疾患の若年性の方の地域移行支援とか、そういう話がいきなり出てくるとちょっと大変なのですが藤沢市さんや茅ヶ崎市さんでそういうことというのは、ふだんから何か協議の場というのはございますでしょうか。

（事務局）

小松先生、ありがとうございます。医療企画課長の渡邊です。私のほうで分かっている範囲でお答えします。国のほうにつきましては、医療法の改正がまだ国会の関係でなかなか進んでいないというところがあって、検討会での議論も、精神医療については後ろのほうになっているということで、認知症の部分なのか、どういったところをこの新たな地域医療構想で含めていこうとかという議論はまだ国のほうでもされていないと承知しております。そこはまた国の動きを見ていきたいと思います。

それから、精神医療を扱う市町村単位での会議体等はあるかというところは、こちらのほうでも承知していないので、もし何か情報をお持ちの委員の方がいらっしゃったら、その辺のお話をいただければと思っております。私のほうからは以上です。

（石原委員）

いい機会なので、藤沢市、茅ヶ崎市の行政の方で、ご発言いただける方はよろしく願いしたいと思いますけれども、いかがですか。藤沢市から行きましょうか。

（阿南委員）

藤沢市の阿南でございます。藤沢市の保健所長です。藤沢市におきましては、精神医療福祉協議会というのがございますけれども、こちらにつきましては、細かな医療の連携であったり、今、木原先生からご質問があったような、医療的なものについては細かい議論というのは行っていないというところでございます。簡単ではございますが、藤沢市の状況でございます。

（石原会長）

ありがとうございます。茅ヶ崎市の大久保委員、よろしくお願いします。

(大久保委員)

茅ヶ崎市ですけれども、すみません、まだ詳しく十分把握していませんので、後日回答させていただきます。

(石原委員)

ありがとうございます。藤沢市の福祉部の古郡さんが手を挙げていらっしゃいましたか。大丈夫ですか。すみません、鈴木委員さん、よろしくお願いいたします。

(鈴木委員)

一応補足で、今の精神と関係ないのですけれども、その前に一応、介護との連携というところがありましたので、一言コメントが要るかなと。この中に書いている連携に向けてということで、過去においてもこの調整会議で介護サービスについてと議題に上がったことがあるのです。感想レベルではあるのですけれども、私は老健の担当です。委員の方の中には特別養護老人ホームの方もいたり、介護サービスも多岐にわたるサービスがありますので、その連携ということを一言で言うにはなかなか裾野が広くて、テーマとしては、例えば構成メンバーについても若干難しさがあるのかなと感じているのが一つ。

あと、介護保険サービスにおいても、介護報酬・診療報酬にひもづいて、例えば在宅復帰率等の各基準があって、医療保険の報酬にひもづいた形で介護保険報酬も変わってきていますので、そういった内容を踏まえて、この連携ということをどうやってやるべきかというのは、内容としては、連携強化というのは、診療報酬にひもづいて当然強化していくのですけれども、テーマとして固めるといって、どのような形にすればいいかというのも、若干難しさがあるなと感想レベルですけれども思いました。

一応その2点です。以上です。

(石原会長)

ご意見ありがとうございます。ほかにはどうでしょうか、大丈夫ですか。小松委員、どうぞ。

(小松委員)

皆さん、どうもありがとうございました。今なぜそういう発言をしたのかということ、これから国のほうから新たな地域医療構想が示されてきます、それに従って議論していきましょうというのは、あまり期待をしないほうがいいのか、むしろ混乱の元になると思います。実際に今、医療の現場、介護の現場で、困っていることというのは地域によって

違いますので、やはりこの地域では、例えば精神に関しては、単科病院に入院している患者さんの高齢者が救急になって、それも受け手だとか、あと出すところで困っているとか、むしろ今言った精神だとか在宅医療・介護の連携という言葉が出たときは、基本的には地域でイメージして、地域で答えをつくっていくというほうが姿勢的にはよろしいかなと思って発言をしました。国からそんなにちゃんとしたものが来るわけがないというか、医療・介護の連携は5年以上前から話題は出ているわけですから、だったらもうとっくにまともな指示書が下りてくるはずで、下りてこないということは、それは国単位で全国一律では示しようがないということの裏返しですので、そういったことについて、今後地域で検討を進めていただければなと思って発言をしました。以上です。

（石原会長）

貴重なご意見、ありがとうございます。ほかにはどうでしょうか。大丈夫ですか。特になければ、今いろいろご意見が出ましたので、事務局は本日いただいた意見を踏まえて、今後の作業を進めていただければと思います。ちょっとハードルが高そうな感じではありますが、よろしくお願いいたします。では、議事の（２）については以上となります。

（３）湘南東部地区における令和７年度病床整備事前協議

（石原会長）

議事の（３）湘南東部地区における令和７年度病床整備事前協議について、事務局よりご説明をよろしくお願いします。

（事務局）

（説明省略）

（石原会長）

ありがとうございました。今、事務局より御説明がありました。スライド10とスライド12を中心に見ていただいて、このような理由で、令和７年度の病床整備事前協議の実施を見送るという提案が事務局からございました。これに関しまして、委員の皆様にご質問、ご意見を伺いたいと思います。何かご意見がある方はいらっしゃいますでしょうか。木原委員、どうぞ。

（木原委員）

湘南病院協会の木原です。事務局からの説明を聞きまして、基本的にそれでよろしいのではないかなと思いました。そして、昨年度の配分によって、今準備を進められている病院がありますけれども、その整備ができた段階で、また患者さんの流れが変わるようなこともあるのかなと思うのですけれども、そうなったときにまたそれぞれの病院の入院とか入院患者数とかに変化がある可能性がありますので、それらを見極めてまた次に進んだほうが、ちょっと時間があつて慎重な判断ができるかなという気がして、この考え方でいいのではないかなと思いました。

以上です。

(石原会長)

ありがとうございました。特にほかには、ご意見等はございますか。大丈夫ですか。それでは、令和7年度の病床整備事前協議の実施は見送るという事務局案で進めさせていただきたいと思います。今、木原委員からもご意見がありましたけれども、その意見も踏まえて、今後進めていただければと思います。では、議事の(3)はこれで終了させていただきたいと思います。

報 告

(2) 地域医療介護総合確保基金(医療分)の活用状況について

(石原会長)

次は報告事項になります。報告の(2)地域医療介護総合確保基金(医療分)の活用状況について、事務局からご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございます。今、ご説明がありましたけれども、内容について、ご質問、ご意見等はございますでしょうか。大丈夫ですかね。では内容をよく加味していただければと思います。

(3) 非稼働病床の調査報告

(石原会長)

それでは、次の議題に移らせていただきます。報告の（３）非稼働病床の調査報告について、これも事務局よりご説明をよろしくお願いいたします。

(事務局)

(説明省略)

(石原会長)

ありがとうございました。今、事務局のほうから、ご説明がありましたけれども、この非稼働病床の調査報告に関しまして、何かご意見、ご質問はございますでしょうか。

ご意見等はないようなので、それでは次に進ませていただきたいと思います。

その他

(石原会長)

用意された議事と報告は以上になりますが、その他として、委員の方々から、また事務局のほうから何かございますでしょうか。どうですか。事務局も大丈夫ですか。

それでは特にないようなので、本日の議事は全て終了しました。議事進行にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。では、これからの進行を事務局にお渡しします。よろしくお願いいたします。

閉 会

(事務局)

石原会長、ありがとうございました。また、委員の皆様、本日はお忙しい中お集まりいただきまして、活発にご議論いただき、誠にありがとうございました。本日いただいたご意見等を踏まえまして、今後の取組を進めてまいります。

以上をもちまして、本日の会議を終了させていただきます。ありがとうございました。